

ポスター 作成講座

R6.5.24
NANAHOHIGH SCHOOL
七尾高校1年生



金沢大学 本田 匡人先生

研究内容

人間社会からは日々大量の化学物質が自然環境に放出し、生態系に様々な影響を与えています。ネオニコチノイド系農薬や多環芳香族炭化水素類などの環境汚染の実態把握と健康への影響評価のため、バイオモニタリング研究を行っています。特に金沢を主とした環日本海域に根差した研究を行い、アジア圏で不足しているバイオモニタリングの基礎知見拡充を目指しています。
金沢大学ホームページより抜粋

はじめに

令和6年5月24日に金沢大学から本田先生をお招きし、ポスター作成講座を行いました。探究活動をまとめて発表をするために、これから必要なスキル・考え方などを教えていただきました。

ポスターとはどんなものを教えていただき、聞く人にとって伝わりやすい（分かりやすい）ポスターを作る大切さを学びました。

内容

・ポスターとは

研究結果など自分の考えをわかりやすくまとめたもの。ポスターの前立って聴衆に説明するポスター発表のために作成することもある。

・分かりやすいポスターとは

読みやすい文字の大きさ・フォント
(ポスターではゴシック体が良い)
上から下・左から右に読む配置
図や表を適切に使うことなどが大切

・聞く人を意識するとは

適切な音量、読む速さを練習する
誰が聞くのかを意識して内容や発表内容を考える
(高校生と大人が対象のとき、発表は変えるはず)



感想

ポスターをこれまで作ったことはなかったので、ポスターの作り方・文章の書き方・構成などを知ることができてよかった。文章を書くとき、書く順番をあまり考えていなかったことに気づいた。読む順番・視線の動きを意識しないと、聞く人にとって分かりにくい構成になっていることに気づいた。これからは書く前・作る前に全体の構成を考えてから作成したい。
中村 (15H)

